

ICD（Infection Control Doctor）認定資格の申請手続きについて

当学会の推薦を受けて ICD 認定申請を希望する者は、申請書類に記載し日本結核・非結核性抗酸菌症学会宛お送りください。

応募期間：2022年5月1日～2022年10月31日（必着）

申請書の送付先：〒108-0074 東京都港区高輪4-11-24-A101 日本結核・非結核性抗酸菌症学会（ICD申請）

1. 申請書：ICD制度協議会 HP (<http://www.icdjc.jp/sinsei.html>) からダウンロード

ICD制度協議会事務局：TEL: 03-5842-5845 FAX: 03-5842-5846 E-mail: icd@theia.ocn.ne.jp

2. 申請提出書類

1) ICD認定申請書

- 申請者印
- 推薦希望学会（日本結核・非結核性抗酸菌症学会の会員であること。会員歴は問わない）
- 推薦学会を退会されると ICD 資格喪失となります。
- 資格認定5年後の更新までは推薦学会の変更はできません。

2) 感染制御活動記録一覧表（1）

- 感染対策実務歴が5点以上あり、所属施設長の証明があること。
- 選択項目について具体的活動内容を記載して下さい。「感染対策委員」のみの記載は不可。
- 活動証明は院長または感染対策委員会の委員長にお願いして下さい。

3) 感染制御活動記録一覧表（2）

- ICD制度協議会の主催する講習会または厚生労働省の委託による院内感染対策講習会への参加実績が3回（45点）以上あること。（講習会参加実績に有効期限はありません）
ICD制度協議会の主催する講習会（第〇〇回 ICD講習会）……15点
厚生労働省の委託による院内感染対策講習会（令和〇〇年度院内感染対策講習会）……15点

4) 感染制御活動記録一覧表（3）

- 感染制御に関する論文または学会・研究会発表があること（筆頭1編または共同2編）。
論文の場合：学術論文の表紙、論文のタイトル・著者名・所属名・要旨が記載されている頁のコピーを添付する。学会誌またはレフリー制度の整った学術誌に掲載されたものであること。オンラインジャーナルなど表紙がない場合は、雑誌名・巻・号・出版年が分かる頁のコピーを添付すること。
発表の場合：抄録（プログラム）の表紙、本文のコピーを添付する。発表予定では認められません（会期前不可）。2編が同じ内容の場合は認められません。

5) 所属施設長の推薦状

- 所属施設長の役職名を氏名の前に記入していただき、公印を押印して下さい。

6) 所属学会の推薦状

- 申請者の氏名のみご記入下さい。

7) 医師免許証または学位記のコピー

- 2022年度申請対象は2017年10月31日までに医師免許証あるいは学位記を取得した者。

8) 申請料振込受領証のコピー（振込人氏名は必ず申請者の氏名を記入すること）

- インターネットバンキングの場合は、振込完了画面をプリントアウトして添付する。
- 申請料 金10,000円
- 振込先（手数料は申請者負担）

郵便振替口座番号 00180-7-127467 ICD制度協議会（アイシーディセイドキョウギカイ）

三菱UFJ銀行東恵比寿支店 普通預金5079571 ICD制度協議会（アイシーディセイドキョウギカイ）